

保健所設置自治体首長協議会 共同宣言

【連携の更なる強化】

県民、市民の命と健康を守る保健所の設置自治体として、新型コロナウイルス感染症情報の共有化やその対策のための連携を強化し、一致団結して取り組む。

【事業者、県民・市民への呼びかけ】

夜の繁華街において感染症対策が十分取られていない店の利用回避等、県民・市民への呼びかけを強めるとともに、「彩の国新しい生活様式安心宣言」や「LINEコロナお知らせシステム」など、安心安全対策の普及・拡大に率先して取り組む。

【「夜の街」対策の推進】

いわゆる夜の街の接待を伴う飲食店で感染するケースが多数確認されている状況に鑑み、各保健所を中心にPCR検査を幅広かつ早急に実施するなど、クラスターの発生回避と県民、市民の安心と安全の確保を徹底する。

令和2年7月10日

埼玉県知事	大野元裕
さいたま市長	清水勇人
川越市長	川合善明
川口市市長	奥ノ木信夫
越谷市長	高橋努